



まきばの風

# ほかほか

Community Magazine of JA Doutou Asahi



JA道東あさひ乳牛改良同志会第7回通常総会



もくじ



あさひ四兄弟

長男 たいよう・次男 だいち  
長女 みどり・次女 みるく

乳牛改良同志会第7回通常総会・JHCウインタースクール	2
女性部より	3
営農のページ（普及センター）	4
営農のページ（農業試験場）	5
別海高校より	6
平成27営農年度12月末クミカン実績	8
平成27年12月末 JA道東あさひ財務状況	10
12月生乳生産・乳代単価情報・運勢・編集局から	12



乳牛改良同志会  
第7回通常総会

新会長に別海支部の丹羽博文氏就任

1月25日、JA道東あさひ乳牛改良同志会は別海本所会議室で第7回通常総会を開催しました。

開会にあたり武隈会長より挨拶をいただき、当JAを代表して原井組合長より根釧JA組合長会海外視察研修で訪問したニュージーランドの、低コスト酪農の取り組み内容を報告いただきました。

議長に、根室支部の佐々木俊幸氏を選出。第一号議案より審議に入り、提出された平成27年度事業報告並びに収支決算、平成28年度事業計画並びに収支予算について、原案通り可決・承認されました。平成28年度も引き続き、各種共進会への積極的な参加・講習会の開催・個体消流の確立・JA事業や各団体への積極的な協力など、役職員一同で取り組んでまいります。

第四号議案の役員改選では、次表の通り新体制が承認され新会長の丹羽博文氏は「武隈前会長の後任を受け、合併後7年でまとまった同志会をJAや関係団体の協力を得ながら会員とも協力して更に飛躍させたい」と挨拶しました。

新役員体制（敬称略）

役職	所属支部	氏名
会長	別海	丹羽博文
副会長	西春別	大門貴幸
副会長	根室	矢部讓治
理事	上春別	佐久間淳
理事	上春別	中野目昌俊
理事	西春別	齊藤俊英
理事	根室	佐久間俊
理事	別海	山賀秀一
代表監事	上春別	佐藤正一
監事	別海	早坂一彦



新会長の丹羽博文氏

JHC  
ウィンタースクール

すぐにコツを覚え白熱！

1月8日、別海町町民体育館でJA道東あさひジュニアホルスタインクラブウィンタースクールが行われました。

今回はフロアーカーリングに挑戦し、会員・家族合わせて6名が参加しました。

講師の指導を受けた後、フロッカーを投げる練習をしました。フロッカーが自分の思った方向に進まないのも束の間で、子供達はすぐにコツをつかんで投げていました。練習後、2チームに分かれてフロッカーをターゲットに近づけたチームが勝ちというルールで白熱した試合を繰り広げました。

少人数ではありましたが会員・保護者相互の交流が深まり、冬休み中の良い体験になったのではないかと思います。



真剣にルールを聞いています



うまく投げられるかな

第39回  
酪農女性の集い



獣医師と共に飼養管理を学ぶ

女性部根室支部は昨年12月18日、根室市農業会館で今年初めての試みとしてNOSA Iとの共催により酪農女性を対象とした研修会を開催しました。

講師に東亜薬品工業北日本支店動物薬営業部企画開発室長の今井哲朗氏を迎え、「子牛の飼養管理」と題してスライドを使いわかりやすく丁寧に説明していただき大変勉強になりました。

冬期間は、子牛にとって厳しい環境となり、風邪を引いたり、下痢を発症したりと気を使います。出生した子牛に初乳を飲ませ免疫力をつけて少しでも体力をつけ、治療する場合も抗生物質を用いてもいいのですが、濫用はせず生菌剤を使って治していくのが子牛に対してやさしい治療です。子牛の成長には、母牛の健康状態ももちろん大切です。子牛同様、健康で長生きできる飼養管理を心がけていくことが経営に良い影響を与えることを学び、研修会は終了しました。

その後、昼食を兼ねた懇親会が開かれ、参加者による手作りの品も交えて来賓と参加者でいただきました。食事をしながら研修内容の質問をしたり、手作り品の作り方などお話ししながら交流しました。ピング大会も行い、2015年の女性部の行事を終了しました。

女性部では、今後も研修会を実施して知識を増やし、酪農女性の営農に役立てたいと思います。



所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税・贈与税の申告は、e-Taxをご利用ください

◇国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」からe-Tax

所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税・贈与税の申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成できますので、是非ご利用ください。  
「確定申告書等作成コーナー」の画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、作成した申告等データをe-Taxへ送信することで、税務署に行かずに自宅から申告できます。

◇「e-Tax」をご利用いただく前に

e-Taxの利用に際しては、個人番号カード又は住民基本台帳カードに格納された電子証明書の取得や、ICカードリーダーライタの購入などの事前準備が必要です。  
※住民基本台帳カードに格納された電子証明書は、その有効期間内であれば継続して使用することができます。

◇e-Taxをご利用いただくメリット

- ◎自宅からネットで申告  
「確定申告書等作成コーナー」で申告等データを作成し、e-Taxへ送信することで、税務署に行かずに自宅から申告できます。
- ◎添付書類の提出省略  
確定申告をe-Taxで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容（病院などの名称・支払金額等）を入力して送信することにより、これらの書類の提出又は提示を省略することができます（法定申告期限から5年間、税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります。）。
- ◎還付がスピーディー  
e-Taxで申告された還付申告は3週間程度で処理しています（自宅や税理士事務所からe-Taxで1月・2月に申告した場合は、2～3週間程度で処理しています。なお、税務署などの会場からe-Taxで3月に申請した場合は、3～4週間程度で処理しています。）。
- ◎24時間いつでも利用可能  
所得税及び復興特別所得税の確定申告期間中は、24時間いつでも利用可能です。（ただし、メンテナンス時間を除きます。）

◇もっと詳しい情報は

e-Taxに関する情報はe-Taxホームページ（[www.e-tax.nta.go.jp/](http://www.e-tax.nta.go.jp/)）へ



# 営農のページ

【普及センター】

## 敷料としてのおが粉

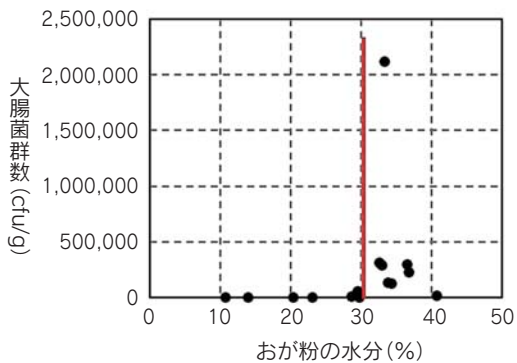


図1 おが粉の水分と大腸菌群数

根室管内では、ふん尿のスラリー処理体系が多く、敷料にはおが粉が多く利用されています。おが粉は扱いやすく、吸湿性も高い優れた敷料ですが、有機物であり、環境性乳房炎の原因菌にとっては格好の栄養源にもなつてしまいます。環境性乳房炎が増える原因の中には、この敷料のおが粉に含まれる大腸菌や連鎖球菌が関係していることも少なくありません。普及センターでは、根室管内9戸の酪農家の協力を得て、昨年の8月から9月にかけて、敷料に含まれている大腸菌群を調査しました。

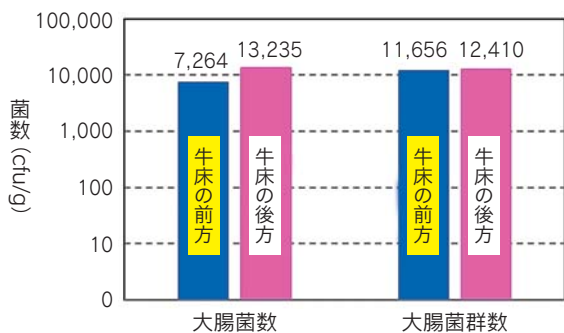


図2 牛床の前方と後方の細菌数 (フリーストール4戸、つなぎ1戸の平均)

使用前のおが粉の水分が30%を超えると、大腸菌や大腸菌群が増加してきます(図1)。**牛床は前方も汚れている**。敷料のおが粉を、牛床の前方と後方に分けて採取して菌数を調べた結果、前方と後方では細菌数に大差ないことが確認されました(図2)。細菌数の多少は見た目では判断できません。敷料は後方の汚れた部分を取り除くだけでなく、牛床全体の敷料を交換することも必要です。前方の敷料を後方へ広げるとは、牛床全体に菌を広げてしまうことになりま

乳頭や乳房に直接接触できる限

料の中の細菌数を、できる限

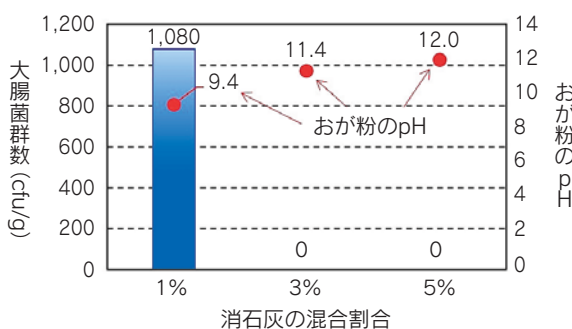


図3 消石灰の混合割合と大腸菌群数の推移

**消石灰の混合による殺菌効果**。敷料のおが粉を殺菌するには、消石灰を重量比で3〜5%程度添加することが勧められています。今回の調査でも、消石灰を重量比で3%混合すること、強アルカリ性による殺菌効果を確認できました(図3)。



手入れの行き届いた牛床の例

### \* おが粉に混合する消石灰の量のめやす \*

- 調査したおが粉の容積重  
おが粉1m<sup>3</sup>で約230kg (210~270kg)
- 消石灰混合割合 (重量比 3~5%) 7~12kg



- おが粉1m<sup>3</sup>に対して、消石灰10kg程度を混合

り少なくしておくことが、環境性乳房炎予防にとって重要なポイントになります。敷料と牛床の管理を今一度、見直してみましよう。

# 後継牛確保について

営農のページ

【農業試験場】

根釧農業試験場駐在  
主任普及指導員 北 寛彰

## 簡易後継牛過不足確認表

項目	数値	単位
経産牛頭数	80	頭
平均分娩間隔	420	日
F1授精率	3.0	%
事故率	2.0	%
ホル雌牛率	45.0	%
平均産次数	2.7	産

①出生子牛頭数	70	頭
②F1差引子牛頭数	68	頭
③事故差引子牛頭数	67	頭
④予定後継牛頭数	30	頭
⑤必要後継牛頭数	30	頭
⑥過不足頭数	0	頭

経産牛頭数を維持するための「後継牛確保」は、酪農経営において、とても重要です。

「後継牛確保」について、左の表に「簡易後継牛過不足確認表」の一例を示しました。

この表は、色付き欄に数値を入力すると、出生子牛数から過不足頭数まで試算します。

試算によって、後継牛確保するための

- 1 平均分娩間隔
- 2 F1授精率
- 3 事故率
- 4 平均産次数

の目標を設定し、後継牛確保のための目安にできます。

## 「簡易後継牛過不足確認表」の計算式

(小数点以下四捨五入)

- ①出生子牛頭数 = 経産牛頭数 × (365日 ÷ 平均分娩間隔)  
例) 80頭 × (365日 ÷ 420日) = 70頭
- ②F1差引子牛頭数 = 出生子牛数 - (出生子頭数 × (F1授精率 ÷ 100))  
例) 70頭 - (70頭 × (3.0 ÷ 100)) = 68頭
- ③事故差引子牛頭数 = F1差引子牛頭数 - (F1差引子牛頭数 × (事故率 ÷ 100))  
例) 68頭 - (68頭 × (2.0 ÷ 100)) = 67頭
- ④予定後継牛頭数 = 事故差引子牛頭数 × (ホル雌牛率 ÷ 100)  
例) 67頭 × (45.0 ÷ 100) = 30頭  
※ 予定後継牛頭数は、ホル雌牛を販売しない条件で試算
- ⑤必要後継牛頭数 = 経産牛頭数 × (1 ÷ 平均産次数)  
例) 80頭 × (1 ÷ 2.7産) = 30頭
- ⑥過不足頭数 = 予定後継牛頭数 - 必要後継牛頭数  
例) 30頭 - 30頭 = 0頭

以上の試算から、上表の状態であると後継牛の過不足頭数が0頭です。

この場合には、牛群の構成を考慮した「計画的な淘汰更新」が可能である状態とはいえないので、過不足頭数はプラスの数値になることが望まれます。

浄、人工授精のサポート、子牛の給餌で、日中は生まれた子牛のピックアップ、除草剤散布、農場内の片づけ・清掃などでした。子牛が成長してくるとグループごとにパドックへ移動させる作業も行いました。午後の仕事は大体6時前には終了し、その後は夕食、自由時間となりました。

生活していて、NZの風景はどことなく北海道に似ているなど感じました。しかし道が広く、草地も勾配が急なところが多かった印象を受けました。森林にはブナなどの大きな樹木の他に、シダ類・コケ類が密集し、大自然のパワーに満ちあふれていました。



ナショナルパークにて

## 研修を終えて

今回の実習を通して、まずNZの酪農のスケールの大きさに圧倒されました。「百聞は一見に如かず」といいますが、実際に自分の目で見て一つ一つの光景に驚かされました。

実習中、仕事や生活に慣れるにつれ、規模も経営体系も違うNZの酪農に触れて改めて酪農の奥深さ、おもしろさを感じました。NZ酪農はNZならではの土地、気候、歴史があるからこそできているのであって日本では真似できるものではありませんが、その国の土地、気候に適したやり方があるのだと思いました。また放牧のノウハウや草地の管理、こだわり話や、パドックのローテーション、牧草の生育などの話は参考になり、とても興味深かったです。ただ、英語で伝えることが難しく、また相手が話していることを理解することも難しく、英語をもっと勉強しておけばよかったと思いました。

このNZ研修を通して、酪農の奥深さを知ることができ、また海外生活を通して、他国の人と出会って共に過ごしたことによって人間的にも成長することができたと思います。



実習最終日、農場のみなさんと

最後に、今回お世話になった農場の方々、現地エージェントの杉本さん、別海町、別海高校農業特別専攻

科、両親、そして研修にご支援ご協力いただいた皆様  
にこの場を借りて心からお礼を申し上げます。

報告者：農業特別専攻科2年

青野 大地 片野登紀子 島崎 和成

## ●【経営科】東北海道実績発表大会当番校

1月21日(木)に、東北海道学校農業クラブ連盟実績発表大会が本校が当番校となって開催されました。大会は、当初1月20日と21日の2日間開催の予定でしたが、参加校の移動日に当たる19日が暴風雪に見舞われたため、急遽1日開催と大幅な予定変更を余儀なくされました。大会当日は十勝、釧路、オホーツクから9校10クラブ189名が参加し分野Ⅰ類からⅢ類までのプロジェクト発表と、クラブ活動発表の全46発表がこの1年間の研究や活動の成果を競いました。本校は酪農経営科43名で4つの発表会場を運営し、更に4発表を行うなど生徒は活躍を見せてくれました。発表に参加した4つのグループは惜しくも全道大会出場を逃したものの、運営態度は高く評価されておりました。

## ●【経営科】現在の進路状況

今年度も卒業が近づいてきました。3年生の進路は、12名全員が合格もしくは内定を得る事ができました。今年の卒業生では、北海道立農業高等学校、北海道農業協同組合学校(JAカレッジ)にも合格するなど、健闘が目立ちました。また、就職、進学を経た最終的な就農者は1名の予定です。

今年度の就職は求人数が比較的堅調であったこともあり、どの生徒も目標通りの就職を叶えることができました。機械整備や食品関連業など幅広くなっており、今年も含めると酪農経営科の卒業生の就職内定率は7期連続で100%となります。ご支援いただきました関係者のみなさまに厚くお礼申し上げます。なお、詳細は、次のとおりです(1月19日現在)。

### 【進学】

北海道農業協同組合学校(JAカレッジ)、北海道立農業高等学校、ホンダテクニカルカレッジ関東、北海道千歳リハビリテーション学院、光塩学園調理製菓専門学校、札幌国際大学短期大学

### 【就職】

明治大和倉庫、北海道エネルギー、どんぐり、ヤマレンホンダ販売

## 別海高校 酪農経営科・専攻科

### ●【専攻科】ニュージーランド研修から帰国しました。

平成27年9月25日～11月30日までの67日間、農業特別専攻科学生3名がニュージーランド（NZ）研修に参加しました。以下はその報告です。

今回の研修では、まずオークランドで1週間ホームステイをしながら語学学校に通い、英語の勉強をしました。ホームステイ先は3人も別々でした。ホームステイを終えたのち、オークランドから北島の中部にあるパーマストーンノースに行き、そこから車で2時間ほどかけて実習先の農場があるオハクネという町に行きました。オハクネは山の近くにあり、標高が800～1000mあります。



語学学校のクラスメイトたちとホームステイを終えたのち、オークランドから北島の中部



オハクネ近郊

今回お世話になった農場は草地在400haほどで放牧地兼一部採草地として使われており、100以上のパドックに分けられています。搾乳牛約690頭、育成牛約200頭を飼養しており、NZでは中程度の規模になります。農場を仕切っているのはリサさんという女性の方で、従業員はリサさんの息子さん、他にもドイツ人の女性、メキシコ人の男性、ニュージーランド人の兄弟2人が働いていました。

牛はフリージアン種（ホルスタイン種）が大部分を占めており、あとはジャージー種、キーンウィークロスを飼養していました。



飼養形態としては常時放牧を行っており、私たちが行った時期には放牧地

牛を横断させているところ

にカルシウム、マグネシウムなどのミネラルを添加したサイレージやロール、PKEといったサプリメントも給与していました。

牛群は経産牛、初産牛、足の悪い牛や乳房炎に罹患した牛に分けられていました。経産牛と乳房炎罹患牛は朝晩の2回搾乳で、初産牛と足の悪い牛は朝のみの搾乳でした。



哺乳の様子

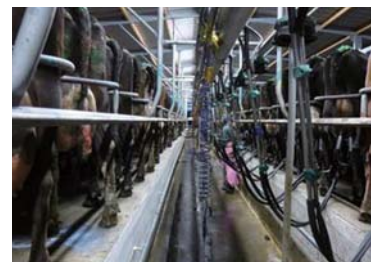
乳房炎罹患牛は非常に少なく、搾乳牛690頭中に抗生物質による治療牛は5頭程度でした。

子牛は生後1週間くらいは簡易の育成舎で飼養し、その後子牛用のパドックに放し、哺乳とパルプ（ペレット状）飼料を与えていました。生後3ヶ月ぐらいで預託し、種付け後に自分の農場へ戻ってきます。NZの牛は日本の牛よりもかなり小さく、成牛でも日本の育成牛ほどの大きさでした。



ニュージーランドの成牛

1頭あたりの平均乳量は15kgほどでした。NZでは乳価が乳固形分の割合で決まっていた。乳脂肪は平均4.5%、乳タンパクは平均3.7%程度で、体細胞数は約18～19万でした。



搾乳作業

搾乳施設は片側44頭を収容でき、ヘリンボーン式のスイングパーラーでした。11月1日から、授精が始まり、毎朝の搾乳中に発情の発見をし、搾乳後に人工授精師による人工授精が行われていました。

実習中の主な仕事は搾乳、搾乳舎の洗



尻尾の毛を切りそろえる仕事

22	23	
資金借入	資金受入	収入合計
千円	千円	千円
462,800	2,867,354	44,548,396
698,960	3,432,615	42,856,510
66.2%	83.5%	103.9%
-236,160	-565,261	1,691,886
452,193	1,977,525	40,288,585
10,607	889,829	4,259,811

全般的に減少

	預り員数	預り額	貸越員数	貸越額	差引
	戸	千円	戸	千円	千円
27年	492	1,921,121	67	138,078	1,783,043
26年	461	1,213,056	122	394,112	818,944

所得率	27年 25.7%	26年 22.5%	27年収支	1,774,960
乳飼比	37.3%	39.9%	26年収支	845,000
			差額	929,960

J A 全体… 生乳出荷量 (H26年12月~H27年11月) は前年比99.1%、乳代単価 (補給金含む) は5.9円/kg増の94.6円/kg。収入全体では、前年比103.9%となりました。一方、支出全体については、前年比101.8%となっており、収支差額においては前年比929,960千円と大幅な増加 (預り) となりました。

60	61	その他62	農 業	70	80	81	82	83	
諸税負担	支払利息	経 営 費	支 出 計	家 計 費	資金返済	共済貯金	農業機械	その他出	支出合計
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
1,521,067	312,229	646,234	30,327,440	4,482,750	3,020,400	3,620,590	386,477	935,779	42,773,436
1,216,938	348,957	589,174	29,759,064	4,383,420	2,826,249	3,721,046	422,271	899,460	42,011,510
125.0%	89.5%	109.7%	101.9%	102.3%	106.9%	97.3%	91.5%	104.0%	101.8%
304,129	-36,728	57,060	568,376	99,330	194,151	-100,456	-35,794	36,319	761,926
1,255,039	328,332	494,981	29,141,558	4,151,042	2,903,638	3,123,964	177,138	503,016	40,000,356
266,028	-16,103	151,253	1,185,882	331,708	116,762	496,626	209,339	432,763	2,773,080

消費税等増加

全般的に増加

専従者給与(償与)の増加 科目全般増加 貯金の減少

乳牛増加、他減少

22	23	
資金借入	資金受入	収入合計
千円	千円	千円
828	5,129	79,693
1,199	5,888	73,510
69.1%	87.1%	108.4%
-371	-758	6,183

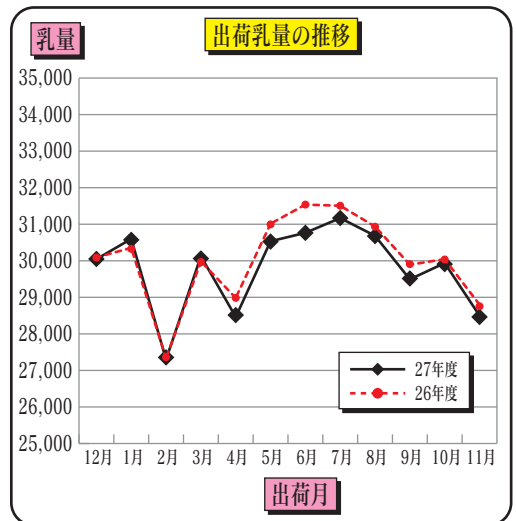
	預り員数	預り額	貸越員数	貸越額
	戸	千円	戸	千円
27年	492	3,905	67	2,061
26年	461	2,631	122	3,230

所得率	27年 25.7%	26年 22.5%	27年収支	3,175
乳飼比	37.3%	39.9%	26年収支	1,449
農業所得	18,770	14,790	差額	1,726

一戸平均… 収入で前年比108.4% (6,183千円の増加)、支出では106.2% (4,457千円の増加) と収支差額で前年比1,726千円の増加 (預り) となりました。

60	61	その他62	農 業	70	80	81	82	83	
諸税負担	支払利息	経 営 費	支 出 計	家 計 費	資金返済	共済貯金	農業機械	その他出	支出合計
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2,721	559	1,156	54,253	8,019	5,403	6,477	691	1,674	76,518
2,087	599	1,011	51,045	7,519	4,848	6,383	724	1,543	72,061
130.4%	93.3%	114.4%	106.3%	106.7%	111.5%	101.5%	95.5%	108.5%	106.2%
634	-40	145	3,208	501	555	94	-33	131	4,457

8月	9月	10月	11月	合計	【乳代単価】
5,447,066	5,263,639	5,426,603	5,235,097	63,367,935	(94.8円/kg)
7,664,444	7,408,757	7,611,604	7,274,433	90,290,332	(94.3円/kg)
13,359,474	12,847,025	12,892,607	12,186,474	156,113,395	(94.5円/kg)
4,290,392	4,116,407	4,068,917	3,798,776	48,326,390	(94.9円/kg)
30,761,376	29,635,828	29,999,731	28,494,780	358,098,052	(94.6円/kg)
5,245,108	5,028,869	5,089,145	4,912,648	60,995,905	(89.1円/kg)
7,841,815	7,490,398	7,671,972	7,376,492	92,871,906	(88.3円/kg)
13,886,003	13,381,568	13,385,480	12,725,025	159,907,290	(88.7円/kg)
4,202,447	4,026,171	4,012,098	3,755,558	47,392,953	(89.0円/kg)
31,175,373	29,927,006	30,158,695	28,769,723	361,168,054	(88.7円/kg)
103.9%	104.7%	106.6%	106.6%	103.9%	(5.7円/kg)
97.7%	98.9%	99.2%	98.6%	97.2%	(6.0円/kg)
96.2%	96.0%	96.3%	95.8%	97.6%	(5.8円/kg)
102.1%	102.2%	101.4%	101.2%	102.0%	(5.9円/kg)
98.7%	99.0%	99.5%	99.0%	99.1%	(5.9円/kg)





## 平成27営農年度12月末クミカン実績 (JA総計)

平成27年度実績

平成26-27年度差額

### 《JA全体》 《収入》

項目 年別	01 生乳	02 補給金	03 乳用牛	04 肉用牛	その他05 畜産物	06 家畜共済	その他12 農産物	20 雑収入	農業 収入計	21 農外収入
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
27年	30,574,202	2,164,492	2,513,516	2,223,590	81	1,143,501	104,325	2,096,106	40,819,813	398,429
26年	28,893,506	1,897,233	2,277,372	1,669,672	4,871	1,129,324	130,012	2,379,375	38,381,365	343,570
前年比	105.8%	114.1%	110.4%	133.2%	1.7%	101.3%	80.2%	88.1%	106.4%	116.0%
前年差額	1,680,696	267,259	236,144	553,918	-4,790	14,177	-25,687	-283,269	2,438,448	54,859
27年計画	30,588,051	1,431,703	2,075,110	1,336,284	40,070	624,653	123,928	1,577,378	37,797,177	61,690
計画差額	-13,849	732,789	438,406	887,306	-39,989	518,848	-19,603	518,728	3,022,636	336,739

【差額要因】 単価上昇 単価上昇 科目全般の増加 科目全般の増加 受入奨励金等の減少

### 《支出》

項目 年別	50 労賃	51 肥料費	52 生産資材	53 水道光熱	54 飼料費	55 養畜費	56 素畜費	57 農業共済	58 賃料料金	59 修理費
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
27年	1,779,251	1,458,105	1,611,773	2,074,846	12,222,835	1,872,632	258,962	1,220,286	3,348,634	2,000,586
26年	1,669,266	1,530,413	1,495,900	2,385,024	12,292,686	1,835,644	189,490	1,206,300	3,215,961	1,783,311
前年比	106.6%	95.3%	107.7%	87.0%	99.4%	102.0%	136.7%	101.2%	104.1%	112.2%
前年差額	109,985	-72,308	115,873	-310,178	-69,851	36,988	69,472	13,986	132,673	217,275
27年計画	1,870,138	1,506,383	1,287,233	2,382,058	12,350,778	1,840,879	198,800	1,237,726	3,024,816	1,364,395
計画差額	-90,887	-48,278	324,540	-307,212	-127,943	31,753	60,162	-17,440	323,818	636,191

【差額要因】 臨時・役員まで全般に増加 支出減少 全般的に増加 軽油・灯油・ガソリンの減少 育成牛用の減少 敷料の増加 導入増加 全般的に増加 全般的に増加

### 《JA戸平均》 《収入》

項目 年別	01 生乳	02 補給金	03 乳用牛	04 肉用牛	その他05 畜産物	06 家畜共済	その他12 農産物	20 雑収入	農業 収入計	21 農外収入
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
27年	54,694	3,872	4,496	3,978	0	2,046	187	3,750	73,023	713
26年	49,560	3,254	3,906	2,864	8	1,937	223	4,081	65,834	589
前年比	110.4%	119.0%	115.1%	138.9%	0.0%	105.6%	83.7%	91.9%	110.9%	120.9%
前年差額	5,134	618	590	1,114	-8	109	-36	-332	7,189	123

### 《支出》

項目 年別	50 労賃	51 肥料費	52 生産資材	53 水道光熱	54 飼料費	55 養畜費	56 素畜費	57 農業共済	58 賃料料金	59 修理費
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
27年	3,183	2,608	2,883	3,712	21,866	3,350	463	2,183	5,990	3,579
26年	2,863	2,625	2,566	4,091	21,085	3,149	325	2,069	5,516	3,059
前年比	111.2%	99.4%	112.4%	90.7%	103.7%	106.4%	142.5%	105.5%	108.6%	117.0%
前年差額	320	-17	317	-379	780	201	138	114	474	520

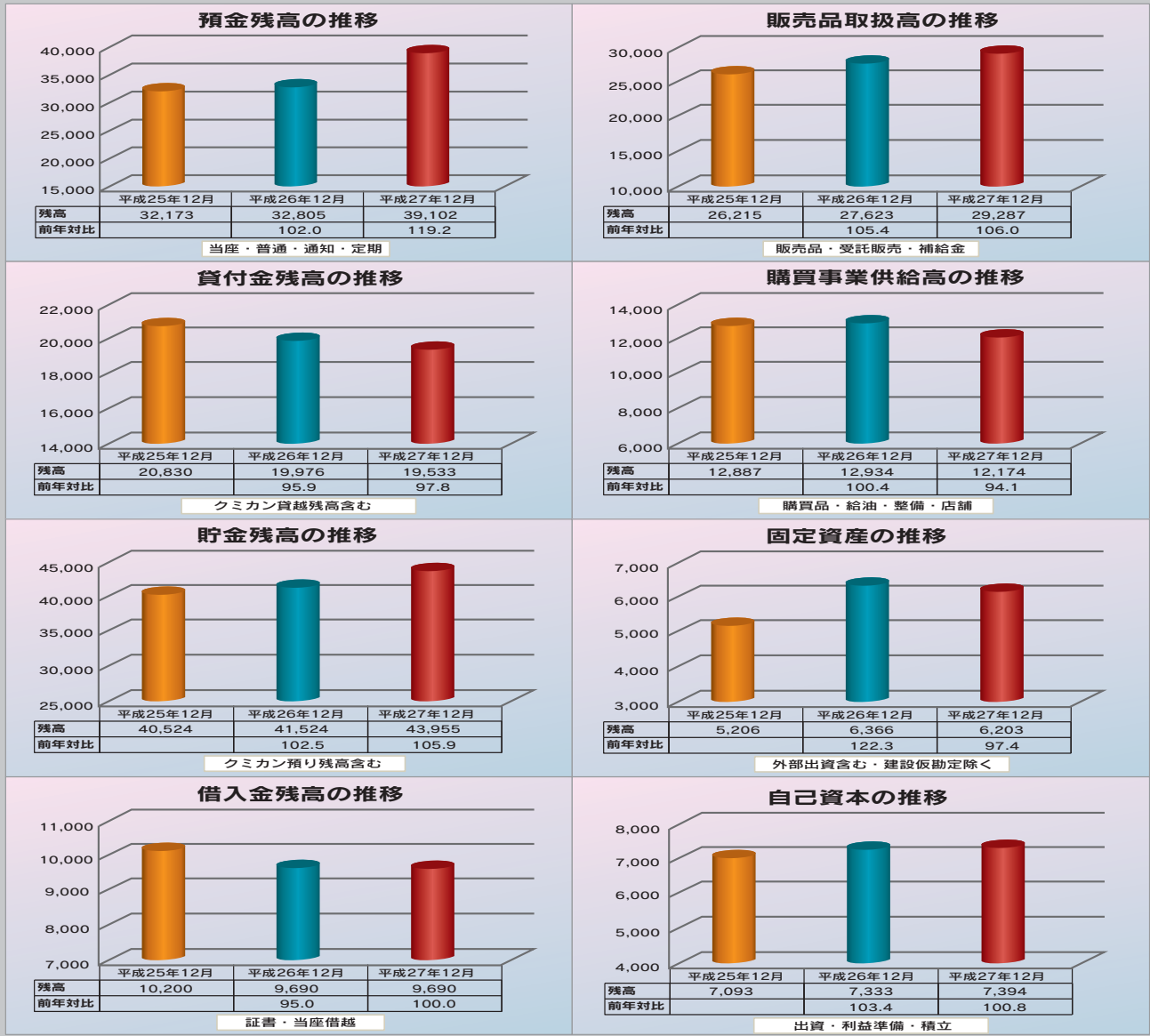
### 出荷乳量の推移 (単位：kg)

		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
27年	上春別	5,179,108	5,373,699	4,735,370	5,285,021	5,091,846	5,399,930	5,399,971	5,530,585
	西春別	7,648,320	7,778,410	6,833,847	7,592,261	7,186,161	7,688,280	7,780,742	7,823,073
	別海	13,279,294	13,613,827	12,143,663	13,224,781	12,406,472	13,358,274	13,417,152	13,384,352
	根室	3,930,198	3,991,919	3,566,423	3,970,477	3,800,375	4,110,206	4,306,787	4,375,513
	合計	30,036,920	30,757,855	27,279,303	30,072,540	28,484,854	30,556,690	30,904,652	31,113,523
26年	上春別	5,182,840	5,166,319	4,646,781	5,124,949	4,930,201	5,208,060	5,199,356	5,261,629
	西春別	7,855,826	7,931,040	7,170,363	7,806,632	7,556,324	8,087,758	8,078,459	8,004,827
	別海	13,172,144	13,291,590	11,990,132	13,185,204	12,834,197	13,781,439	14,144,973	14,129,535
	根室	3,880,696	3,965,300	3,530,879	3,851,252	3,713,830	4,014,263	4,229,780	4,210,679
	合計	30,091,506	30,354,249	27,338,155	29,968,037	29,034,552	31,091,520	31,652,568	31,606,670
対比	上春別	99.9%	104.0%	101.9%	103.1%	103.3%	103.7%	103.9%	105.1%
	西春別	97.4%	98.1%	95.3%	97.3%	95.1%	95.1%	96.3%	97.7%
	別海	100.8%	102.4%	101.3%	100.3%	96.7%	96.9%	94.9%	94.7%
	根室	101.3%	100.7%	101.0%	103.1%	102.3%	102.4%	101.8%	103.9%
		99.8%	101.3%	99.8%	100.3%	98.1%	98.3%	97.6%	98.4%



# 平成27年12月末 JA道東あさひ財務状況

【グラフ内単価：百万円・%】



## 第13回理事会報告 平成28年1月28日開催

- |  |  |
|--|--|
| <p>議案第1号 固定資産の取得及び売却について</p> <p>議案第2号 理事者に対するJA農業経営ステップアップローンの貸付及び農業経営基盤強化資金の借入と貸付について</p> <p>議案第3号 特定組合員に対するJA農業経営ステップアップローンの貸付について</p> <p>議案第4号 特定組合員に対する一般長期資金の貸付について</p> <p>議案第5号 農業経営基盤強化資金に対する借入額の変更について</p> <p>議案第6号 特定組合員に対する平成28年度組合員勘定取引供給限度額、貸越極度額及び家計費現金供給限度額の設定について</p> <p>議案第7号 平成27年度道営草地整備事業（担い手中核型・草地整備型）に係る農業基盤整備資金の借入及び貸付について</p> <p>議案第8号 平成27年度公社営畜産担い手育成総合整備事業（再編整備型）に係る農業基盤整備資金の借入及び貸付について</p> <p>議案第9号 理事者に対する国営環境保全型かんがい排水事業（別海南部地区）受益者負担金に係る水田・畑作経営所得安定対策等支援資金等の借入と貸付について</p> <p>議案第10号 国営環境保全型かんがい排水事業（別海南部地区）受益者負担金に係る水田・畑作経営所得安定対策等支援資金等の借入及び貸付について</p> <p>議案第11号 生産性向上に向けた新たな施策について</p> <p>議案第12号 平成27年度理事との家畜売買取引額（利益相反取引）の設定について</p> | <p>協議事項1 酪農ヘルパー事業の見直しについて</p> <p>報告事項1 JA全国監査機構（期中）監査結果について</p> <p>報告事項2 員外利用状況について</p> <p>報告事項3 貸借対照表及び損益計算書（12月末）について</p> <p>報告事項4 組合員の動向（12月末）について</p> <p>報告事項5 苦情等対応状況及び従業員との交通違反と交通事故について</p> <p>報告事項6 反社会的勢力排除対応管理先に係る対処方針について</p> <p>報告事項7 職員の採用及び退職について</p> <p>報告事項8 定款第57条第6項に基づく貸出金に係る理事会承認案件の処理状況について</p> <p>報告事項9 第3四半期末余裕金運用について</p> <p>報告事項10 平成28年度年度営農計画書の集計及び資金需要について</p> <p>報告事項11 融資審査会の結果について</p> <p>報告事項12 年度末残高と精算方法について</p> <p>報告事項13 平成27年度草地植生改善事業機械利用状況（12月末）について</p> <p>報告事項14 平成27年度営農中止者（予定含む）出荷乳量実績について</p> <p>報告事項15 要領の一部改正について</p> <p>報告事項16 生産資材（飼料）の取引開始について</p> <p>報告事項17 購買事業実績（12月末）について</p> <p>報告事項18 販売事業実績（12月末）について</p> <p>報告事項19 行事予定について</p> |
|--|--|

釧路・根室地区JA合同企画

- JA釧路太田 ●JA浜中町 ●JAしべちや ●JA摩周湖 ●JA阿寒 ●JAくしろ丹頂
- JA標津 ●JA中標津 ●JAけねべつ ●JA中春別 ●JA道東あさひ

今年もやります!!  
**JA年金de ホッと**  
**キャンペーン**

実施期間

平成28年  
**2/29**月まで!

抽選で**30組60名**様に  
**あかん遊久の里 鶴雅**※  
 ペア宿泊券をプレゼント!!



※宿泊券の有効期間は平成28年4月1日から平成29年3月31日まで(ただし平成28年12月31日および平成29年1月1日は除く) ※ペア宿泊券は1泊2日食事付きとなります。

以下のいずれかに該当し、JA所定の応募用紙に記入いただいた方に抽選券を1枚進呈します。

期間中に年金請求書または  
 支払機関変更届をJA窓口にご持参いただいたお客様

平成29年2月末までに年金を受給する予定のお客様で、JA所定の予約申込書に記入をいただいたお客様

平成27年4月1日以降、JAで年金のお受け取りを開始し、現在もJAで年金を受け取られているお客様

抽選結果は平成28年3月下旬に当選者にご連絡いたします。

— 詳しいお問い合わせは下記JAの窓口にお尋ねください。 —

**JA道東あさひ 本所**      **上春別支所**      **西春別支所**      **根室支所**  
 ☎0153-75-2204      ☎0153-75-6001      ☎0153-77-2031      ☎0153-22-2121



異動職員 (平成28年2月1日発令)

発令事項		氏名	現職	
異動	西春別支所生産課畜産販売係 係長	丸茂 美幸	本所	購買部生活店舗課Aコープ西春別店 係長
異動	西春別支所生産課畜産販売係 係長事務取扱を解く	森田 哲司		
異動	購買部生活店舗課Aコープ西春別店 係長事務取扱	丸山 哲郎		

## 12月 生乳生産・乳代単価情報

区分	12月	累計	脂肪率	無脂固形分率	補給金単価	FAT単価	SNF単価	乳質単価	乳代合計
全道	317,717t	2,849,890t	4.05%	8.81%	6.79円	36.32円	49.95円	3.77円	96.84円
前年(比)	102.0%	101.7%	4.03%	8.85%	6.57円	34.75円	48.21円	3.70円	93.23円
根室管内	65,297t	590,692t	4.12%	8.76%	6.79円	36.95円	49.59円	3.77円	97.13円
前年(比)	100.5%	100.6%	4.08%	8.79%	6.57円	35.08円	47.95円	3.79円	93.39円
JA道東あさひ	29,753t	269,704t	4.12%	8.75%	6.79円	36.96円	49.59円	3.77円	97.11円
前年(比)	99.1%	98.6%	4.09%	8.79%	6.57円	35.04円	48.00円	3.76円	93.37円
西春別支所	7,545t	67,982t	4.10%	8.74%	6.79円	36.70円	49.52円	3.78円	96.80円
前年(比)	98.6%	97.5%	4.04%	8.78%	6.57円	33.95円	48.67円	3.81円	93.00円
上春別支所	5,482t	48,277t	4.14%	8.79%	6.79円	37.11円	49.83円	3.85円	97.58円
前年(比)	105.9%	104.8%	4.09%	8.81%	6.57円	35.30円	47.93円	3.78円	93.58円
別海支所	12,769t	116,621t	4.12%	8.74%	6.79円	36.90円	49.52円	3.75円	96.96円
前年(比)	96.2%	95.9%	4.11%	8.79%	6.57円	34.55円	48.65円	3.70円	93.47円
根室支所	3,956t	36,823t	4.17%	8.75%	6.79円	37.38円	49.61円	3.77円	97.55円
前年(比)	100.7%	102.0%	4.10%	8.78%	6.57円	34.43円	48.69円	3.81円	93.49円

### 今月のあなたの運勢 2月 モナ・カサンドラ

**♈ 牡羊座** 3/21~4/19

【全体運】自分が思った通りに動くことで、運をつかめそう。直感やひらめきを大切に。気力アップには深呼吸が効果的

【健康運】運動不足の解消が健康に過ごすポイント

【幸運を呼ぶ食べ物】カラシナ

**♉ 牡牛座** 4/20~5/20

【全体運】ストレスを溜め込みやすい暗示。背伸びせず、自分らしさを忘れないで。気分転換には自然に触れるのがベスト

【健康運】スキンケアに力を入れて。体調に好影響

【幸運を呼ぶ食べ物】ダイコン

**♊ 双子座** 5/21~6/21

【全体運】行動力が高まりアクティブに動き回れるはず。過去に駄目だったことに再トライ可能。攻めの姿勢にツキ

【健康運】健康法に降り過ぎそう。気にし過ぎはX

【幸運を呼ぶ食べ物】シジミ

**♋ 蟹座** 6/22~7/22

【全体運】やたらと他人を詮索して、運氣低下を招く結果に。人は人、自分は自分と割り切りましょう。鏡を磨くと幸運が

【健康運】スポーツに熱中するとリフレッシュ可能

【幸運を呼ぶ食べ物】ハッサク

**♌ 獅子座** 7/23~8/22

【全体運】優柔不断になりやすい月。決められないときは頼れる人に助言をもらい、参考にして。やる気回復には音楽鑑賞を

【健康運】胃腸ケアが大事。消化の良いものを食べて

【幸運を呼ぶ食べ物】のり

**♍ 乙女座** 8/23~9/22

【全体運】神経質になりやすい時期。物事を深刻に受け止めず、気楽に構えるのが正解です。笑いやユーモアが開運の秘訣(ひけつ)

【健康運】軽いストレッチなどで体をほぐすと◎

【幸運を呼ぶ食べ物】ナバナ

**♎ 天秤座** 9/23~10/23

【全体運】レジャー運が華やかく。気の合う仲間とにぎやかに過ごして。共通の趣味や楽しみを持つ人たちの交流も大吉

【健康運】乾燥防止やうがいに努め、喉をいたわって

【幸運を呼ぶ食べ物】おから

**♏ 蠍座** 10/24~11/22

【全体運】感情的になり、つまらないことで腹を立てがち。意識的に笑みを心掛けて。問題解決には日記を読み返すと有益

【健康運】疲労が蓄積気味。適度な休息を忘れずに

【幸運を呼ぶ食べ物】アサリ

**♐ 射手座** 11/23~12/21

【全体運】知的好奇心を刺激され、いろいろと知りたくなりそう。でも、手を広げ過ぎず、何か一つに絞るのが成功の鍵

【健康運】夜ふかし注意。早寝早起きが健康の基本

【幸運を呼ぶ食べ物】タイ

**♑ 山羊座** 12/22~1/19

【全体運】リラックス気分ですごせるでしょう。やるべき作業を早めに片付けたら、趣味や好きなことに打ち込むと成果が

【健康運】正しい姿勢を身に付け、体調アップを

【幸運を呼ぶ食べ物】イダコ

**♒ 水瓶座** 1/20~2/18

【全体運】自己主張に最適な星回り。やってみてみたいことがあれば、意欲的に挑戦を。思い付いた計画の実行も好結果に

【健康運】生活リズムを整えると元気に過ごせそう

【幸運を呼ぶ食べ物】ワカサギ

**♓ 魚座** 2/19~3/20

【全体運】急に大きなことをしようと思わず、地道な努力をキープして。人に親切にするのも運氣上昇のきっかけになります

【健康運】体にいいことを始めて。効果は期待大

【幸運を呼ぶ食べ物】ヤマノイモ

### ホクレン市場カレンダー

月	日	種類	西春別	上春別	別海	根室
2月	10日	初生のみ	5番	6番	8番	9番
	17日		7番	8番	9番	1番
	24日		8番	9番	1番	2番
3月	25日	乳牛	8番	9番	2番	1番
	2日		9番	1番	2番	3番
	4日	育成	1番	2番	4番	3番
	9日		1番	2番	4番	5番
	14日	乳牛	9番	1番	3番	2番
	16日		3番	4番	5番	6番
3月	23日		4番	5番	6番	7番
	30日		4番	5番	6番	7番

**編集局から**

JA道東あさひでは、平成23年度に策定した「JA道東あさひビジョン2015」の最終年次を迎え、第一次地域農業振興計画とJA経営5カ年計画の振り返りと、次期計画の内容について協議しております。

その中で、筆者は広報誌の業務と並行して「JA道東あさひビジョン2020」の冊子の編集作業を担い、5月に開催される地区懇談会で組合員の皆様にお示しする予定となっております。

JAの次期取り組み内容が一目でわかるように、見やすいデザイン構成を念頭に作成しておりますので、ぜひご覧いただけますようご案内いたします。



平成28年2月10日発行  
 発行/JA道東あさひ  
 編集/営農部 営農振興課  
 住所/北海道野付郡別海町  
 別海緑町116番地9  
 電話/(0153) 75-2201 (代表)